

中高生アイデアコンテスト

テーマ【ゆるやかに変化するー大湫宿西森ミソグラ・コクグラ活用計画】

主催：公益社団法人岐阜県建築士会

後援：岐阜県 岐阜県教育委員会

瑞浪市 瑞浪市教育委員会

## 1. 課題概要

「ゆるやかに変化するー大湫宿西森ミソグラ・コクグラ活用計画」は、現在空き家になっている中山道大湫宿旧森川邸（西森）の活用を題材に、大湫宿の暮らしを共有し、世代を超えて伝えていく取り組みです。

岐阜県瑞浪市大湫町にある大湫宿は、江戸時代に江戸から京都をつなぐ中山道という街道にあって、歩いて目的地を目指す旅人たちが宿泊する宿屋が建ち並ぶ宿場でした。明治時代にはいると鉄道網などの発達より、現在の国道19号線やJR中央線が主要な交通手段になりました。現在、宿場周辺は、山々に囲まれ、田畑が広がり緑豊かな自然を体感でき、街道沿いには古い街並みが広がっています。大湫宿は雄大な自然と歴史を同時に感じることができます。

宿場にある大湫神明神社には、御神木として樹齢670年の大杉があり、町民のシンボルとして長く人々に引き継がれてきました。2020年7月記録的大豪雨によって大杉は倒木してしまいましたが、この大杉は様々な形で現在も住民のシンボルとなっています。神社の境内には大杉のモニュメントと、新たな杉の植樹がなされています。倒れた大杉を用いて、芸術作品、楽器、ビールなどに形を変えて、人びとの心や記憶に残されています。

いま、私たち人間が生活しやすくするために自然環境を急激に変化させ、人間にとって都合の良いようにしてきました。その結果が現在の地球温暖化をはじめとした環境問題となっていますが、本来自然はゆるやかに変化し循環するものです。そして、大湫宿の住民は、大杉の倒木も環境の変化の一部であることを受け入れ、新たな御神木の成長とともに新たなまちの歴史をはじめています。

さて、大湫宿では、町の姿を後世に伝えていこうとする取り組みを、50年以上続けています。宿場は人と人をつなぐ場所でした。人と人がつながりをもつことで、この場所を気に入った人を増やし、この町の暮らしを維持していく取り組みを続けてきました。皆さんの世代から見て、皆さんがこのまちに関わりたくなり、このまちを理解でき、そして今暮らしている人々が豊かに暮らしていくためにはどうしたらよいのでしょうか？

今回の提案をもとめている場所には、街道に面したところに、※なまこ壁という古い建物の作り方をした蔵があります。この蔵は大湫宿のまちなみを感じさせる重要な建物です。しかし、現在は使われていません。この大湫宿の雰囲気を持続していくために、この街にかかわる人たちがこの建物を上手く使っていくことが大切だと考えています。

そこで、大湫宿旧森川邸（西森）のミソグラ・コクグラとその周辺の土地の活用方法について、皆さんに自由なアイデアを提案してもらい、この建物を使いながら保全を図っていきたいと考えています。

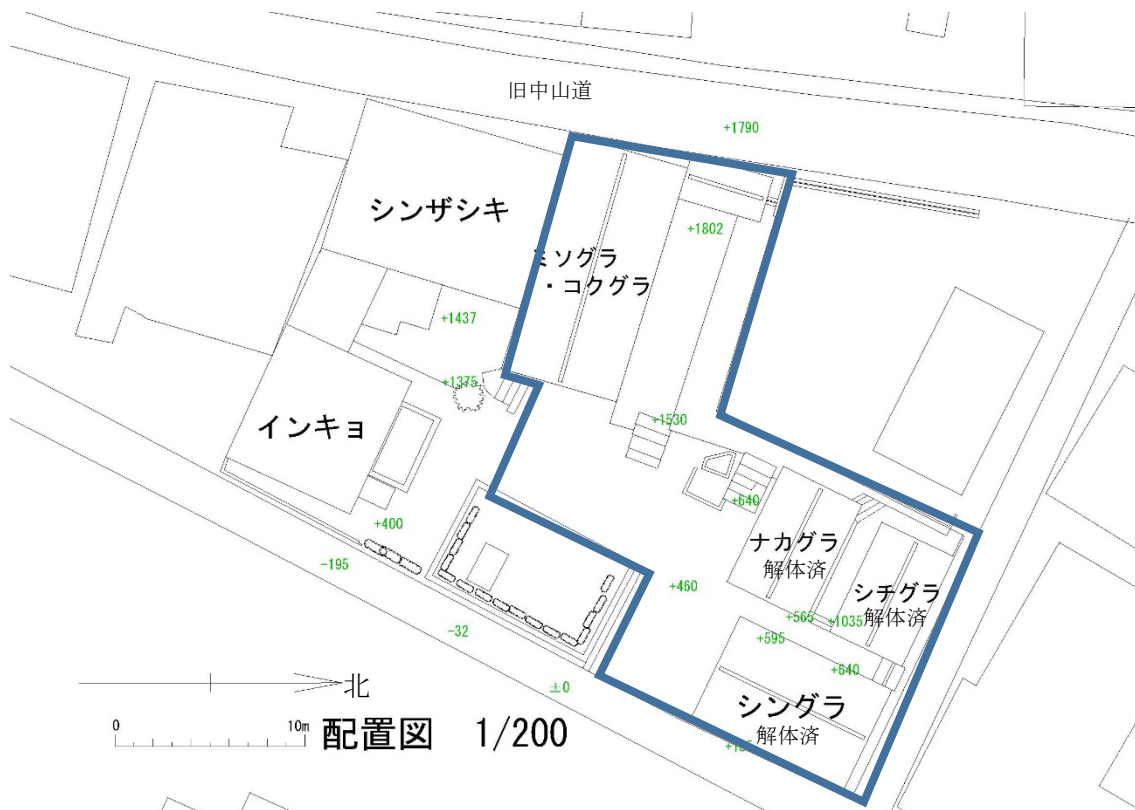
### ※なまこ壁

壁に、瓦をひし形に並べて貼り付け、瓦と瓦のあわせ目に漆喰を盛り上げて作った壁のこと。土蔵でよく使用される。



## 2. 条件

- (1) 提案の場所は、西森のミソグラ・コクグラとその周辺の太枠の範囲を対象とします。
- (2) 大湫宿の現状、歴史、風土を手がかりに、これらを活かすような発想をしてください。



## 3. 補足資料

敷地図および蔵の平面図（間取り図）、立面図（横から見た図）等については、岐阜県建築士会HPにて公開します。

## 4. 募集部門

- ・中高生部門：岐阜県内の高校生及び瑞浪市の中学生を対象とします。  
※中高生部門のほか、愛知県、岐阜県の高専、大学、大学院の学生を対象とした大学生部門もあります。

## 5. 応募方法

### 5. 1 提出物

- ・提案書

A3 サイズ（横向き）、2枚以内で提案をまとめてください。

文章、絵、使用画材、パソコン、手書きなど表現方法は自由ですが、立体物を貼らないでください。

裏面（2枚あれば2枚とも）に、氏名・学校名を記載してください。

表面には応募者の氏名・学校名がわかるものの記入はしないでください。

提案書を提出する際は、二つ折り（A4縦サイズ）までとしてください。

提出は、下記岐阜県建築士会へ郵送（当日消印有効）してください。

- ・応募票

岐阜県建築士会のHPからダウンロードして、記入してください。

### 5. 2 提出期間、提出方法、提出先

(1) 提出期間：令和7年3月～10月末日

(2) 提出方法：郵送（当日消印有効）

(3) 提出先：〒500-8384

住所 岐阜県岐阜市藪田南5丁目14-12

公益社団法人 岐阜県建築士会

e-mail: info@gifukenchikushikai.or.jp

### 5. 3 現地説明会

以下の日程で現地にて説明と質疑応答を行う現地説明会を開催します。応募者は参加してください。本コンペティション敷地は個人所有地のため、無断で当該日程以外での敷地内、建物の見学は不可とします。道路から敷地の様子を確認することは可能ですが、無断で敷地や建物に入ることはできません。

- ・開催日時 令和7年5月17日（土） ①11:00～、②14:00～の2回

- ・開催場所 瑞浪市大湫町（大湫宿内 旧森川邸）

- ・参加申込 令和7年5月15日（木）までに岐阜県建築士会に所属、氏名を電子メールにて連絡してください。メールタイトルを、西森現地説明会参加申し込みとしてください。（申込先 e\_mail: info@gifukenchikushikai.or.jp）

- ・注意事項 応募にあたり現地説明会の参加は必須ではありません。  
説明会終了後9月末日まで現地の写真を岐阜県建築士会のHP上で公開する予定です。ただし、当日の質疑応答については公開しません。

## 6. 応募資格

岐阜県内在住または県内の高校に通学する高校生及び瑞浪市の中学生

(注意事項)

- ・個人でもチームでも参加できます。
- ・同一人物が複数の応募チームに参加することはできません。

## 7. 審査員および審査方法

### 7. 1 審査員

審査員長：石黒時紀（岐阜県建築士会長）  
審査員：門脇和正（建築家 ELEPHANTdesign 主宰）  
審査員：所有者  
審査員：岐阜県建築士会事業研修委員会  
審査員：岐阜県建築士会青年委員会  
審査員：岐阜県建築士会東濃支部  
審査員：ぎふヘリテージマネージャー協議会  
審査員：地元関係者

### 7. 2 審査方法

審査は審査員の協議によります。  
結果は、12月末頃に岐阜県建築士会のHP上に公表します。

## 8. 質疑応答

課題内容、設計条件に関する質疑応答は、公平を期すため現地説明会のみとします。

## 9. 表彰

最優秀賞、優秀賞、その他（副賞あり）

## 10. 注意事項

- (1) 受賞した応募作品は原則的に公開を予定しています。
- (2) 応募作品は他のコンテスト、コンペティションに応募していないものとします。
- (3) 応募要項に違反した場合は失格となる場合があります。
- (4) 作品は返却しません。
- (5) 応募作品の著作権は基本的に応募者に帰属しますが、受賞したアイデアについては、主催者および敷地及び建物所有者、管理者がこのアイデアを無償で使用できるものとします。
- (6) 応募作品を実際に実現させるため、必要な範囲で提案を使用することがあります。
- (7) 特に申し出のない場合、現地説明会等で撮影する写真等、本コンペティションにかかると肖像権の使用に同意をいただいたものとします。